

20周年記念
特別公演

第23回

岐阜県民文化祭・ぎふ文化の祭典

ひだ・みの創作オペラ

椿屋敷
狐の嫁入り
西忍池

◆作曲◆森 彩音

◆作曲◆藤掛 廣幸

◆作曲◆柴田 恭男

◆題字◆安藤 秀川

平成31年 2月10日(日) 13:30 開場
14:00 開演
ぎふ清流文化プラザ2階 長良川ホール (岐阜市学園町3丁目42番地)

〈入場料金〉一般 2,000円 高校生以下 1,000円 全席自由 ※当日券は、前売り券が完売しましたら販売しませんのでご了承ください。
※未就学児童の入場はご遠慮ください。

〈チケット取扱所〉 ■岐阜市 ぎふ清流文化プラザ・マーサ21 ■高山市 高山市民文化会館 ■恵那市 恵那文化センター

〈チケット販売開始日〉平成30年12月1日(土)

〈お問い合わせ〉(公財)岐阜県教育文化財団 電話058-233-8161


ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

主催/(公財)岐阜県教育文化財団 共催/岐阜県
後援/岐阜県教育委員会、岐阜市、岐阜市教育委員会、高山市、高山市教育委員会、恵那市、恵那市教育委員会
協賛/西濃運輸(株)・(公財)田口福寿会、(公財)十六地域振興財団


beyond
2020

西濃運輸(株)・(公財)田口福寿会、(公財)十六地域振興財団は、ひだ・みの創作オペラを応援しています。

20周年記念特別公演

第23回岐阜県民文化祭 ぎふ文化の祭典 ひだ・みの創作オペラ

県内各地の豊かな自然や地元につながる民話や伝説を題材とした創作オペラを制作することにより、県内各地に新しい文化の芽を育て、岐阜県の舞台芸術創造の向上と新しい自慢の創出を目指し、個性あふれる特色ある本県の文化を県内外に発信しています。今年度は初演から20周年を迎えることから「20周年記念特別公演」として、今年度から3年間に再演を望む声が多い作品をぎふ清流文化プラザに一堂に会し披露します。今年度は「椿屋敷」、「狐の嫁入り」、「西忍池」を上演します。

◆監修/吉田 豊 ◆台本・演出/松岡 直太郎 ◆音楽総監督/倉野 昌三 ◆振付・演出/奥田 真弓 ◆演技・演出/島 源三
◆舞台監督/浅野 公蔵 ◆小道具/村瀬 伸 ◆化粧/庄司 年栄 ◆衣装/森 高子 ◆制作協力/加納 正子

椿屋敷

◆あらすじ

昔、二つの山に挟まれた寒村の庄屋は、二つの村から山の境界線を越えたと訴えられ、息子と共に有罪になった。寒村にとって山の草木は生命だった。村のために、村人のために、こみ上げる怒りと悲しみに、庄屋は自らの屋敷に火を放ち、愛する妻をはじめ家族全員の命を絶った。裏庭に咲く椿だけを残して…。そして三十数年が過ぎた。村の子たちが椿屋敷と呼ぶ屋敷跡に一人の旅の女が訪ねてきた。この屋敷の下働きをしていたという女は、生い茂る椿の木の下で、あの日のことを思い出していた。

●スタッフ

音楽監督/前田 暁 合唱指導・児童合唱指導/児玉 浩美 練習ピアノ/桑原 裕子
舞台監督/塚田 益巳 演出補/曾我 美枝 スタッフ協力/佐伯 藤枝・田中詔子・西尾千夜

●作曲/森 彩音

●演奏 指揮/前田 暁 ピアノ/桑原 裕子 電子オルガン/安藤 恭子

キャスト

庄屋の妻/加藤 規子 旅の女/安藤 泰子 あや/鈴木 七海 爺/島 源三
(村人)
安藤 ゆりみ 井上 和紅 今尾 さち子 小木 晋 香代子 小木 晋 利代子 小栗 恵子
萱野 寿子 木全 明美 佐伯 聖愛 鈴木 直之 曾我 麻理奈 筒井 浩美
樋田 由紀子 永石 照子 中島 和子 中根 政子 西尾 長徳 西尾 千夜
細江 宏子 三尾 直日 水野 泰子 三宅 康弘 安江 ふずぎ
(村の子供)
足立 和花奈 川口 玖民 永治 心唯 古田 ここあ 水谷 仁香 水野 由紀
光岡 凜

狐の嫁入り

◆あらすじ

美しい月夜。下駄売りの権太が国境の坂道を通りかかると、かわいい娘が一人泣いていた。こんな真夜中、さては狐か狸か、化かされてなるものかと権太は娘を縛り上げるが、庄屋様の娘を捜していた村人たちが駆けつけて、権太はさんざん懲らしめられた。ところが、棚からぼた餅、さっきの娘が友達を連れて、下駄を買いに来てくれたのだ。小判を差し出された権太は大喜びで下駄を売ったのだが…。

●スタッフ

音楽監督/山口 敏昭 合唱指導・児童合唱指導/栗木 順古 児童合唱指導/村瀬 潤子
舞台監督/浅野 公蔵 演出補/櫻田 智志 メイク・衣装/桐山 なほ美

楽屋運営・スタッフ協力/加納 正子・加藤 敦子・栗木 彩江

●作曲/藤掛 廣幸

●演奏/藤掛 廣幸ソロオーケストラ

キャスト

下駄売りの権太/上田 賢 庄屋の娘/野口 瑞季 娘の友達/一色 夢花・大野 愛由
(村人)
青山 結 伊藤 心咲 今井 優里 大野 舞華 四戸 里湖 志比 あかね
玉田 真依子 年樺 愛純 松井 未来 松野 花菜美 宮崎 真由 村瀬 真由
渡辺 凜
(狐の行列)
花婿/河合 智沙乃 花嫁/坂本 詩織 禿/河合 紗奈・近藤 祐未・桜井 里咲・清水 結葉
石黒 優月 梅田 優花 遠藤 彩 奥原 由菜 久留島 寿々 黒地 美玖
坂口 晴香 坂口 ピナ 坂口 舞花 辻 真由 長屋 ひより 古田 桃香
堀田 美和 宮川 たまみ 宮崎 真子 山田 幸來

西忍池

◆あらすじ

砦の侍たちが、ある日村の大事な種倉(たねぐら)を襲った。奪われた米や粟を取り返すため村人は砦を攻め火を放つ。砦の主は討たれ、逃れてきた砦の女「奥方」は村人に囲まれた。女は村人を恨み、呪うと告げ池に身を投げる。その日から池には大蛇が現われ、村は凶作となり村人たちを苦しめた。困った村の世話役「藤蔵」と村人たちは村の娘「さわ」を人身御供として差し出すことにした。観音様を胸に池の畔に佇むさわ…。

●スタッフ

顧問/倉野 昌三 音楽監督・合唱指導/中村 隆夫 副音楽監督・合唱指導/藤澤 裕
ソリスト指導/阿部 光博 合唱助手・練習ピアノ/関 多美江 演出班/二村 千恵子・大前 陽子
事務局長/砂田 明伸 庶務/溝添 毅

●作曲/柴田 恭男

●演奏 指揮/中村 隆夫 ピアノ/阿部 紀子 他

キャスト

藤蔵/阿部 光博 砦の女/上木 真弓 さわ/三塚 あゆみ 砦の侍/島 源三・後藤 博見
(村人)
荒城 道子 漆原 真知子 梶野 邦明 川原 由利子 小林 万貴子 坂本 理恵子
関 富士子 田中 寛子 田中 真奈美 谷 信幸 都竹 優子 長尾 兼夫
中川 裕年 中野 彰 橋本 洋子 西 美紀 橋戸 智司 畑中 紀子
林 初美 平田 奈々 藤澤 裕 二村 千恵子 洞 琴絵 松井 早苗
三塚 美峰 南 雄介 元垣内のり子 山本 茂